

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	こどもサポート「きらり」太田第2事業所			
○保護者評価実施期間	2025年12月15日 ～ 2025年12月22日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25	(回答者数)	17
○従業者評価実施期間	2025年 12月 15日 ～ 2026年 1月 4日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 10日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別支援	支援に取り入れることで、児童の細かい苦手さを理解し支援に活かすことができている。 担当制を設けないことで、色々な人と活動する機会を提供することができている。	支援者が固定されないように調整をおこないながら、サービス提供を行うと共に、更なる質の向上に努めてまいります。
2	保護者・学校との連携	保護者様の悩みに寄り添いながら、学校での出来事などをお聞きし、可能な限り学校訪問など行い、学校での様子や困り事をお聞きした上で、特性に応じた支援の内容・促し方などを共有している。	保護者様と学校の間に入り、学校との連携を強化に努めてまいります。
3	専門性のある支援を提供	専門職員によるアドバイスを受けながら、必要に応じて支援プログラムに組み込んでいる。	引き続き継続して行い、更なる質の向上に努めてまいります。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	バリアフリー化が不十分である	事業所の玄関入り口の階段は高さがあるため、未就学児童が下りる際に危険と感ずることがある。	踏み台などを用意する等、段差を狭くする工夫を検討してまいります。
2	SNSの活用	定期的ではないが、イベントの様子や普段の支援の様子をSNSをあげている。拡散力が弱いため、一部の保護者様しか知らない。	目を引くような拡散力のある、SNSを発信できるように努めてまいります。 保護者様が見て嬉しくなるような発信をできるように努めてまいります。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 こどもサポート「きらり」太田第2事業所

公表日 2026 年 2 月 14 日

利用児童数 25

回収数 17

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環 境 ・ 体 制 整 備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	16	1				ご意見ありがとうございます。 限りあるスペースをどのように使用していく か検討しながら行ってまいります。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	17					
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いま すか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や 情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	16	1				ご意見ありがとうございます。 児童たちに分かりやすく構造化を進めてまいり ます。また、バリアフリーについても玄関の階段の段 差などの解消に向けて検討してまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。 また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	16	1				ご意見ありがとうございます。 お子様が手に触れるところなどは、アルコールや次 亜塩素酸ナトリウム水溶液で消毒して運営させてい ただいております
適 切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援 が受けられていると思いますか。	17				・先生方皆、その子に応じた支援や対応をしてく ださいます。疲れていた季ストレスがありそうな 時はゆったりとそして話を聞いてくれたり体を動 かしてガス抜きしてくださいます。	ご意見ありがとうございます。 更なる質の向上に向けて努力してまいり ます。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と 合っていると思いますか。	15	1		1		ご意見ありがとうございます。 公表しているプログラムを支援の内容とリン クするように努めてまいります。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されて いると思いますか。	17				保護者のニーズや子供の困難をくみ取って支援してくださいます。 家での勉強は荒れるので、見てくださったり、うちは記憶の困難があ るのでその支援を楽しみながら取り入れてくださっています。	ご意見ありがとうございます。 更なる質の向上に向けて努力してまいり ます。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの 「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支 援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適 切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いま すか。	16			1		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	17					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いま すか。	16	1			・子供も楽しみながら活動できるようカードゲー ムや好きなことで支援していただけたり本当に 様々な取り組みをさせていただきます。	ご意見ありがとうございます。 更なる質の向上に向けて努力してまいり ます。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会 がありますか。	6		4	7		どのように地域交流を進めていくか検討 してまいります。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等につい て丁寧な説明がありましたか。	17					
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされま したか。	17					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング 等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われています か。	12		2	3		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況に ついて共通理解ができていると思いますか。	17				・支援時間が終わってからしっかりと引き継ぎの 時間があり保護者に話して下さりこちらからも相 談や報告ができてありがたいです。	これから引き受け時の申し送りや支援 後のフィードバックを大切にしていま います。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	16	1				
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17				先生方皆さん理解があり温かく受け入れてく ださって母子共に救われています。	ご意見ありがとうございます。 更なる質の向上に向けて努力してまいり ます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流 の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだ い向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けら れるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	11			4	未回答2。	どんな形で地域の方との交流をしてい けるのか検討してまいります。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されている とともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周 知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されています か。	13	2			未回答2。	

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15				未回答2。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	11			4	未回答2。	発信していることが広く知ってもらえるように努力してまいります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	13	1		1	未回答2。	個人情報保護法に基づいて、しっかりと管理させていただいておりますが、保護者の皆様に安心していただけるように取り扱いに更に注意してまいります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	15				未回答2。	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	13			2	しっかり行われています。 未回答2。	ご意見ありがとうございます。 毎月防災訓練を実施しております。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	15				未回答2。	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12			3	未回答2。	ご意見ありがとうございます。 事故などがないように努めてまいります。万が一ケガなどによる事故が起きた場合には速やかに保護者様に連絡をさせていただいております。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	15				・安心感、楽しみという気持ちで通わせていただいております。 ・一番安心できる場所になっています。 未回答2。	ご意見ありがとうございます。 引き続き、安心して来所できるように、また、楽しみにしていただけるように努力してまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	15				・ここでは自然体でいられます。 ・毎週楽しみに通っていて、親としても安心しています。 未回答2。	ご意見ありがとうございます。 引き続き、楽しみに来てもらえるようにまた、保護者様にも安心していただけるように努力してまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	15				未回答2。	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 2026 年 2 月 14 日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		同じ時間に児童が多く重ならないように調整している。	利用者が重なると粗大活動するときに狭く感じたり、活動を調整しなければならなかったりする時がある
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	○			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		使用しない玩具や教材は見えるところに置かない等工夫している。	限られたスペースの中でできるだけ安心感を持って落ち着いて過ごせるよう、今後も必要な工夫を続けてまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		清潔感を保つために、空き時間ができた時には拭き掃除や消毒などを行っている。	今後も継続できるように努力してまいります。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		パーティションを活用し、個別スペースを設定しています。	今後も継続できるように努力してまいります。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		保護者等の意向を把握し、改善に繋げています。	今後も継続できるように努力してまいります。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	・ 第三者機関による外部評価は行っておりませんが、内部監査を実施しており、指摘事項については改善しています。 ・ 保護者様の評価をもって改善しています。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○			
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○		子どもと保護者のニーズや課題を把握した上で作成しています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		適切かつ良質な支援を提供しています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		ガイドラインに沿って作成し、保護者の同意を得ています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		個別支援計画に基づいた療育支援を行っています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○			
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		個別活動が基本であるため、集団支援は行えないが、通所児童を対象としたイベントの時や保護者へのフィードバック時に同時間帯の児童との交流がある。	

	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		次回の担当者に行っている。当日休みの人などは共有フォームや日報で確認しています。	朝礼や昼礼の際に共有できるようにしてまいります。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		個々人で、次の日に支援を担当する指導員へ申し送りをしている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		記録は常時行っております。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		6か月に1回のモニタリングを行っています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせで支援を行っているか。	○		ガイドラインに沿った支援をしています	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		本人の意向を優先した支援を行っています。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		地域の保健センターや学校などの関係機関には相談支援事業所を通して、必要時に会議の場を設けるなどの連携の実施	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		前月に次月のスケジュールを確認しており、園や学校の行事なども知らせてもらっている。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○		必要に応じて適切に対応しています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○			
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。		○	必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けている。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		○		地域交流ができるようなイベントを検討してまいります。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○		太田市のこども部会に参加しています。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		困りごとをお聞きして、支援のプログラムに取り入れることにより、お帰りのフィードバックの際に結果をお伝えしながら、具体例を用いながら説明しています。	今後も継続できるように努力してまいります。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		ご家族様が参加できる研修等がある場合には玄関ホールに掲示させていただいております。	
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		利用契約時、変更時等に説明しています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		作成の際にはモニタリングにて本人とその家族の意向を確認しています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○		個別支援計画を示し、内容について説明するなどしてご家族の皆さまと一緒に確認を行ったうえで同意をいただいております。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		半年に1回のモニタリングの際、または、お申し出があった場合、時間を調整し面談しています。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		○	父母会ではないが、保護者・きょうだいが参加できるイベントを行っている。	どのような形での父母会やきょうだい会（交流会）が良いかなどを検討してまいります。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			

	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		定期的ではありませんが、イベントや普段の活動の様子をSNSにて発信しております。	多くの保護者様に知ってもらえるように努力してまいります。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		個々に応じて配慮しています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○		どんな形で地域の方との交流をしていけるのか検討してまいります。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		各種マニュアルを整備しています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		毎月1回防災訓練を行っています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		事前に保護者に聞き取り、共有しています。変更等あった場合は、お薬手帳のコピーをいただいております。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		事前に保護者に聞き取り、対応しています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		作成し、研修及び訓練を行っております。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		記録を行い、再発防止案をまとめて適宜共有しています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		毎年2回、研修を実施しています。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○		ご説明し、予め承諾いただいております。	